

「2026 日本パッケージングコンテスト」で 「アクセシブルデザイン包装賞」 「飲料包装部門賞」「適正包装賞」を受賞

環境負荷低減・アップサイクル・店頭作業性向上などの取り組みを評価



サッポロビール(株)は、(公社)日本包装技術協会が主催する「2026 日本パッケージングコンテスト」(注1)において、当社のパッケージング開発 3 件が入賞し、「アクセシブルデザイン包装賞」「飲料包装部門賞」「適正包装賞」をそれぞれ受賞しました。なお同コンテストで 3 件同時受賞するのは当社初となります。

本受賞は、環境負荷低減につながる軽量化びん、ビール類の副産物をアップサイクルした紙製タンブラー、店頭作業性の向上を実現したビール系飲料包装箱(段ボール)など、多角的な視点で進めてきたパッケージング開発が評価されたものです。

当社は事業の主要な資源である容器包装に対して「サッポログループ容器包装ビジョン(注2)」を策定しています。製品ライフサイクル全体における、環境への配慮とユーザビリティ確保を目指し、容器包装の研究開発に取り組んでいます。

サッポログループはこれからも、事業活動を通じた世界的な社会課題の解決につながる価値創造に取り組み、「持続可能な社会の実現」と「グループの持続的な成長」の両立を目指します。

(注1) [公益社団法人 日本包装技術協会](#)

(注2) [循環型社会の実現 | 環境との調和 | 重点課題 | サステナビリティ | サッポロビール 企業サイト](#)

■受賞内容①

1. 名称

RTS 500ml びんの大幅軽量化による環境負荷低減



※受賞時の旧パッケージです。

濃いめのレモンサワーの素ならびに濃いめのグレープフルーツの素は 26

年 10 月製造分から順次リニューアル(注 3)します。なお軽量化の仕様はリニューアル後も変更ありません。

2. 受賞名

アクセシブルデザイン包装賞

3. 特長

- ・ 1 本あたりの重量を 320g から約 3 分の 2 に相当する 215g へ軽量化。
- ・ 従来容器比で年間約 380t の CO₂排出削減を見込む(注 4)。
- ・ びんの成型方法を見直し、肉厚設計の最適化を行うことで強度や耐久性を維持しながら軽量化を実現。
- ・ 「おさけのもと」の点字表示を新たに導入し、ユーザビリティを向上。

4. 評価ポイント

びんを軽量化したことによる環境配慮面と、「おさけのもと」の点字表示によるユニバーサルデザイン性の向上を評価いただきました。

(注 3) [さらに濃くおいしく「濃いめ」が「超・濃いめ」に進化！「サッポロ 超・濃いめ」ブランドリニューアル発売 | ニュースリリース | ニュースルーム | サッポロビール 企業サイト](#)

(注 4) 2024 年販売実績数に基づく CO₂ 排出量を従来基準として算出

■受賞内容②

1. 名称

もるたん



2. 受賞名

飲料包装部門賞

3. 特長

- ・ ビール製造過程で発生する副産物「モルトフィード」をアップサイクルした紙製タンブラー。
- ・ パルプモールド成型技術により、プラスチック不使用を実現。
- ・ ガラスやプラスチック製と比べ結露を抑制、手やテーブルを濡らしにくい。
- ・ 飲み口の厚さを 0.6mm まで薄く設計し、飲用体験を向上。
- ・ 中央部の段差構造により、飲み口の薄さを実現しながら、把持性の向上と飲用時の変形を抑制。
- ・ 内側の星型エンボスを目安にビールを注ぐことで、ビールと泡の比率が 7:3 となるよう設計。
- ・ 星形のエンボスによりスタック時の引き抜き性が向上。

4. 評価ポイント

サステナブルな紙製タンブラーで環境適性に考慮しながら、飲み物を飲む際にも結露しにくいという使用性が優れている点を評価いただきました。

■受賞内容③

1. 名称 開けやすさは軽く、開け方はそのまま「ライナカットレス段ボールケース」



2. 受賞名

適正包装賞

3. 特長

- ・ビール系飲料包装箱の軽量化に伴い、開封時における脱線による途中切れや切り口の美粧性低下が課題となる中、従来のライナカット方式(注5)を廃止し、シンプルなジッパー形状を採用。
- ・曲線構成により、製函や積み付け時の変形を抑制。
- ・脱線しやすい箇所に斜め刃を配置し、安定した開封性を実現。
- ・開封時の側面の強度を従来品比で約75%に抑制し、スムーズな開封を実現。
- ・ライナカット位置、表の印刷位置と裏面ライナカット位置、打ち抜き時の開け口カット位置という3段階必要だった位置合わせが不要になり、工程簡略化とコスト削減に寄与。
- ・24缶入りビール系飲料包装箱の店頭ハーフトレイ化に対応。

4. 評価ポイント

開封強度を抑えてありスムーズで波形がきれいな点、また店頭作業性と美粧性向上を評価いただきました。

(注5) 段ボール箱を開封しやすくするために、段ボール箱の内側の紙にあらかじめミシン目状の切れ目を入れる加工のこと